

国際私法 申ゼミ

ゼミ生の声をご覧の皆さん、2019年度ゼミ生の高橋かれんと申します。

申ゼミは現在、法律2名消費9名の計11名で活動しています。

申ゼミでは、国際私法という分野を学んでいきます。国際私法というのは、国際的な私人間で起きた紛争などをどこの国の法律を適用して解決していくのかを定めるものです。グローバル社会と呼ばれる現代で生活する私たちにとって、とても身近な問題を扱っていきます。国際私法はあまり耳にしたことがない方のほうが多いかもしれませんが、だからこそゼミ生一丸となって同じスタートを切ることができます。



今年度の申ゼミは、明るく活発な人が多い印象です。やるときは真面目に勉強、楽しむときは楽しむと、メリハリのあるゼミだと思っています。毎年福岡で開催される全国合同討論会に向けての勉強では夏休みから10月に行われる討論会当日まで、ゼミ生とは沢山の時間を一緒に過ごしました。また普段のゼミ前の時間はみんなで仲良く雑談していたり、とても和やかな雰囲気です。先生を含めた飲み会や歴代の先輩たちとのOB会なども開催するので楽しい思い出も、大変な思い出も、沢山の思い出が申ゼミ生達と作れると思います。

申先生は一見「厳しそう」と思うかもしれませんが、いつでも生徒に親身になって下さって国際私法の勉強は勿論のこと、就職活動や普段の出来事など沢山のことに寄り添って下さる先生です。

法律に関しても熱心に分かりやすく、私達が理解しやすいように説明してくれます。私たちは何度も先生の情熱に助けられました。



申ゼミは今まで習ったことのない分野の勉強を始めたい人、

海外との関わりに興味がある人、楽しくて充実したゼミ生活を送りたい人にピッタリのゼミです！

この文章だけでは申ゼミの良さは伝えきれませんが少しでも興味を持っていただけたら幸いです。

ゼミ生一同、皆さんとお会い出来るのを心待ちにしております！